



2012年工・薬学部 第5問

5 一辺の長さが1の正三角形OABがある. 辺ABの midpointをMとする. 辺OA上に点Pをとり, 線分OMと線分BPとの交点をQとする. $\vec{a} = \vec{OA}$, $\vec{b} = \vec{OB}$, $k = |\vec{OP}|$ とおく. \vec{OQ} を \vec{a} , \vec{b} , k で表すと, $\vec{OQ} = \square$ である. また, $|\vec{OP}| = |\vec{OQ}|$ となるときの, k の値は \square である.